年間授業計画 新様式例

保健体育 科 単位数: 2 単位 高等学校 令和4年度(1学年用) 教科 科目 体育

 教 科: 保健体育
 体育
 科 目: 体育

 対象学年組:第 1学年 1組~
 4組

使用教科書: (現代高等保健体育

教科 保健体育

の目標:

【知識及び技能】 基礎的な動作の習得を目指し、運動の楽しさを実感させる

【思考力、判断力、表現力等】 運動の特性を理解した上で、自分の出来ることを積極的に見出すことを目標とする 【学びに向かう力、人間性等】 生涯体育につなげるための工夫ができることを目標とし、次年度につなげるようにする

科目 体育 の目標:

【種目に応じた基本的な技術の習得と運動の楽しさを見 【各種目の特性を理解し、積極的に関わることができるよう 【次年度に向けて基本的な動作を確認し、生活を表現し、生活を表現しています。	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】		
田すことができる に工夫することができる 育に結び付けることができる			次年度に向けて基本的な動作を確認し、生涯体育に結び付けることができる		

)

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	記録の向上や勝敗を競う楽しさ、喜びを味 わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連 携した動きを高める。記録に挑戦する気持 ちと、安全性に配慮することを身に付け る。		【知識・技能】 基本的な動作や方法の理解 【思考・判断・表現】 補強運動の工夫 【主体的に学習に取り組む態度】 種目への積極的な参加	0	0	0	5
	ネット型では、状況に応じたボール操作や 安定した用具の操作と連携した動きによっ て空間を作りだすなどの攻防を展開するこ と。		【知識・技能】 各種目の基本動作のチェック 【思考・判断・表現】 ゲームの運営 【主体的に学習に取り組む態度】 種目への参加態度と工夫	0	0		8
1	実技テスト	各種目 基本動作	知識技能 各種目の動作テスト	0	0		2
学期	ネット型では、状況に応じたボール操作や 安定した用具の操作と連携した動きによっ て空間を作りだすなどの攻防を展開するこ と。ダブルスなどでは、役割について理解 し連携を図ることができるように展開する こと。	バドミントン	【知識・技能】 基本的な動作や方法の理解 【思考・判断・表現】 補強運動の工夫 【主体的に学習に取り組む態度】 種目への積極的な参加	0	0	0	8
	武道(剣道)では、伝統的な行動の仕方を大切にし、相手を思いやり、自ら進んで技術の向上に向けて行動できるようにする。 ダンスでは、周りと協調して作品を制作することができるようにする。		【知識・技能】 礼法の正確性 基本動作の理 【思考・判断・表現】 対人動作の理解 【主体的に学習に取り組む態度】 作品制作への参加	0	0	0	8
	定期考査	各種目 基本動作	知識技能 各種目の動作テスト	0	0		2
2 学期	ベース型では、個々の役割について理解し 連携を図ることができるように展開すること。 と。 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの 特徴などについて理解する。	ベース型 ソフトボール 体育理論	【知識・技能】 基本的な動作や方法の理解 【思考・判断・表現】 ゲームの運営 【主体的に学習に取り組む態度】 種目への積極的な参加	0	0	0	10
	ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作りたすなどの攻防を展開すること。ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの連携した動きによって空間への侵入などから攻防を展開すること。ベース型では、偏々の役割について理解し連携を図ることができるように展開すること。	ネット型対人 卓球 ゴール型 バスケットボール ベース型 ソフトボール	【知識・技能】 基本的な動作や方法の理解 各種目の基本動作のチェック 【思考・判断・表現】 ゲームの運営・チームの役割の理解 【主体的に学習に取り組む態度】 種目への積極的な参加	0	0	0	11
3 学期	自己のエピードを維持できるフォームでペースを守りなが ら、一定の距離を走りとおし、タイムを短縮したり競争し たりできるようにする。 ボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前 での攻防を展開する。 空間認知能力を高め、ラリーを続けることができるように なる。	回入 陸工・城以 (民中市) ネット型対人 卓球	【知識・技能】 基本的な動作や方法の理解 【思考・判断・表現】 フォームの研究 【主体的に学習に取り組む態度】 記録への挑戦	0	0	0	10
	自己のエピードを維持できるフォームでペースを守りながら、一定の距離を走りとおし、タイムを短縮したり競争したりできるようにする。ボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前での攻防を開削する。 空間認知能力を高め、ラリーを続けることができるようになる。	個人 陸上競技(長距離)	【知識・技能】 基本的な動作や方法の理解 【思考・判断・表現】 フォームの研究 【主体的に学習に取り組む態度】 記録への挑戦	0	0	0	6 合計 70